



『環境のまち しかおい』

地域新電力会社設立・RE100電力の供給等について



鹿追町 林



地域新電力会社_（仮称）鹿追エネルギー株式会社設立



○株式会社エネウィル（東京都）との
合同出資により（仮称）鹿追エネルギー
株式会社を設立。

（9月9日議会にて出資金を補正。）

○2024年11月1日～公共の95%の電
気を（仮称）鹿追エネルギーに切替。
残り5%の電気契約は北電との契約
を継続し、
電気メニューを「再生可能エネルギー
100%メニュー（カーボンFアドバン
ス）」に変更。

■本町の全公共施設※1の電気が

『再生可能エネルギー100%（RE100）達成』

■年間電気代がおおよそ9, 0 0 0千円安くなる見込み

■Co2排出削減効果：3, 6 4 2t（年間）

（北海道家庭世帯：1, 8 4 4世帯相当※2）

※1_電灯など特殊契約は除く

※2_3,719kwh(令和3年度家庭部門のCo2排出実態統計調査資料編（確報値）北海道世帯年間電力使用量）×0.531（北海道電力co2排出係数）=1,975kg

0. 新電力とは

□電気は、

- ①電気を作る部門である発電部門
- ②電気を送る部門である送配電部門
- ③電気を販売する小売部門を経て需要家（消費者）へ届く。

□2016年4月以降、電力の小売り自由化により

- ③小売部門に民間企業などが参入できるようになり、新しく参入してきた会社が「新電力会社」と呼ばれている。

□鹿追町が出資した新会社も

主に電気を販売する「新電力会社」として設立。

1. 地域新電力会社設立経緯

- 2021年頃から、複数の事業者から地域脱炭素の取り組み、エネルギーの地産地消を実施するための地域新電力会社の設立について提案があった。
- 令和4年1月に策定した「鹿追町ゼロカーボンシティ推進戦略」を基に町民と一体となって脱炭素を推進するとともに、地域新電力会社を設立し再生可能エネルギーを地域で活用する仕組みを整備することを明記。
- 令和4年に選定された「脱炭素先行地域(第1回)」の要件において、指定エリア内の電力に係るCo2排出を実質ゼロにする必要があることから先行地域の提案書に地域新電力会社設立を明記。

2. 地域新電力会社

「（仮称）鹿追エナジー株式会社」設立にあたって



①地域新電力会社は「株式会社エネウィル」との合同出資により設立。

（複数事業者と比較し、包括連携協定を締結した上で決定）

②パートナー選びにおいて重視したこと

- ・卸電力市場高騰に対する実効性のある対策持っているか
- ・再生可能エネルギー100%メニューがあり、且つ現状より電気代を安くできるか
- ・自治体の財政支援をあてにしていないか
- ・地域を共に創っていというマインド・その具体的なアイディアはあるか
- ・コミュニケーションが円滑であり良好か
- ・実績があるか

新電力の倒産が相次いだ背景

前回5月の記事（ご参考：<https://pps-net.org/column/109853>）で、2021年4月時点で登録のあった「新電力会社」706社のうち累計195社が「契約停止、撤退、倒産、廃業」となったという実態についてご紹介をしました。また、大手電力会社でも、10社中8社が2023年3月期の連結決算で最終赤字を計上していました。

これは、2020年末～2021年にかけてのコロナ禍からの経済再開によるエネルギー需給の逼迫がきっかけでした。電力市場価格が高騰。2022年からはウクライナ侵攻による影響で、原油や石炭、液化天然ガスなどの燃料価格が高騰しました。年後半以降は、急速な円安で電力調達コストが急騰しました。

近年、新電力市場は競争が激化しており、価格競争が続いてきました。一部の企業は顧客獲得やサービスの差別化に取り組んでおり、競争力を維持しようとしていますが、そうした中で、このような複数の要因が連続的に起きたで、電力業界にとって影響が避けられない厳しい状況となりました。

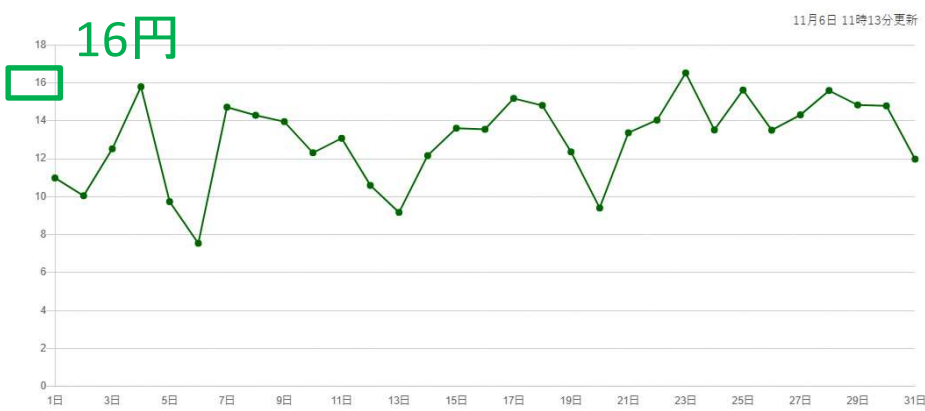
3.卸電力取引市場（北海道エリアプライス）

卸電力取引所 北海道エリアプライス



2021年1月 異常高騰時価格
月間最高値252円/kwh

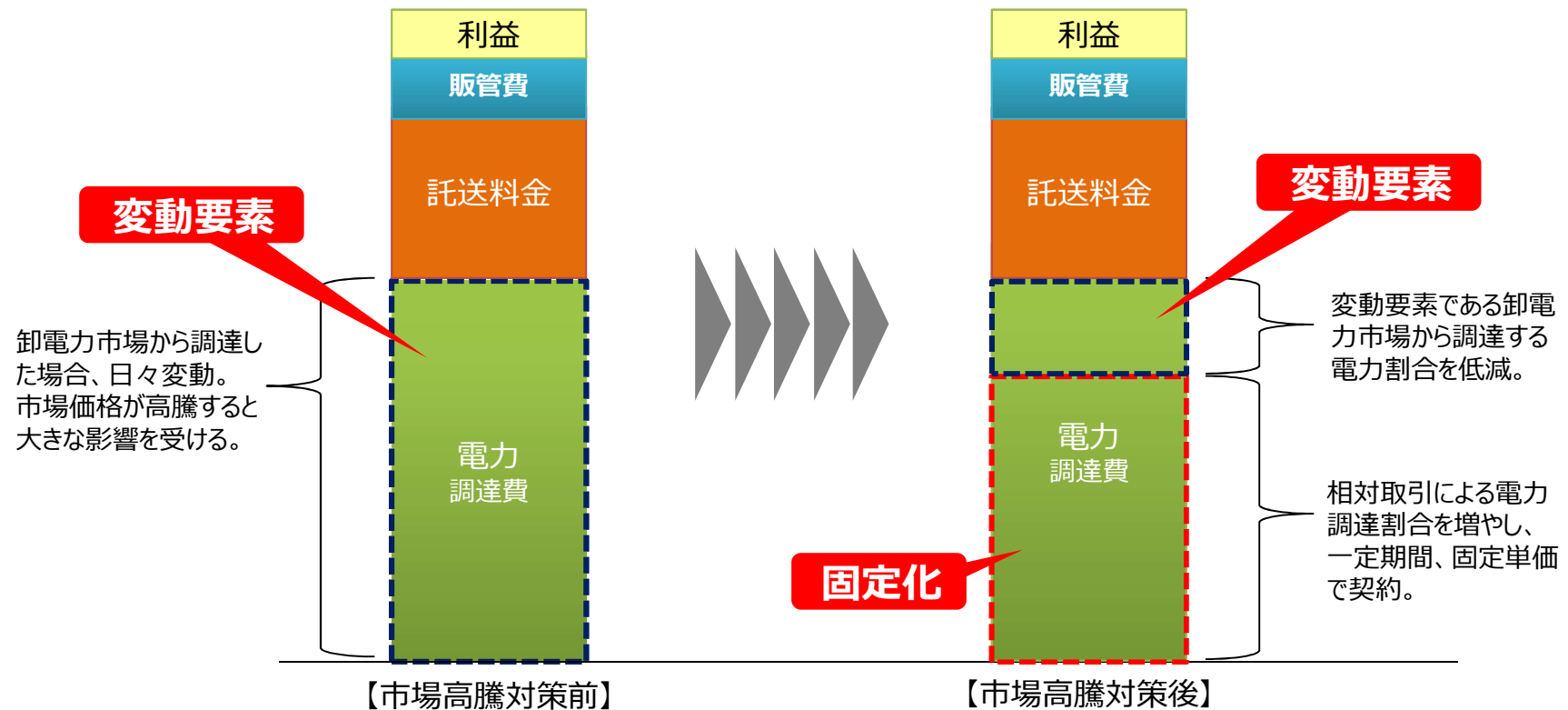
卸電力取引所 北海道エリアプライス



2024年10月 市場価格
月間最高値39円/kwh

4.卸電力市場高騰への対応

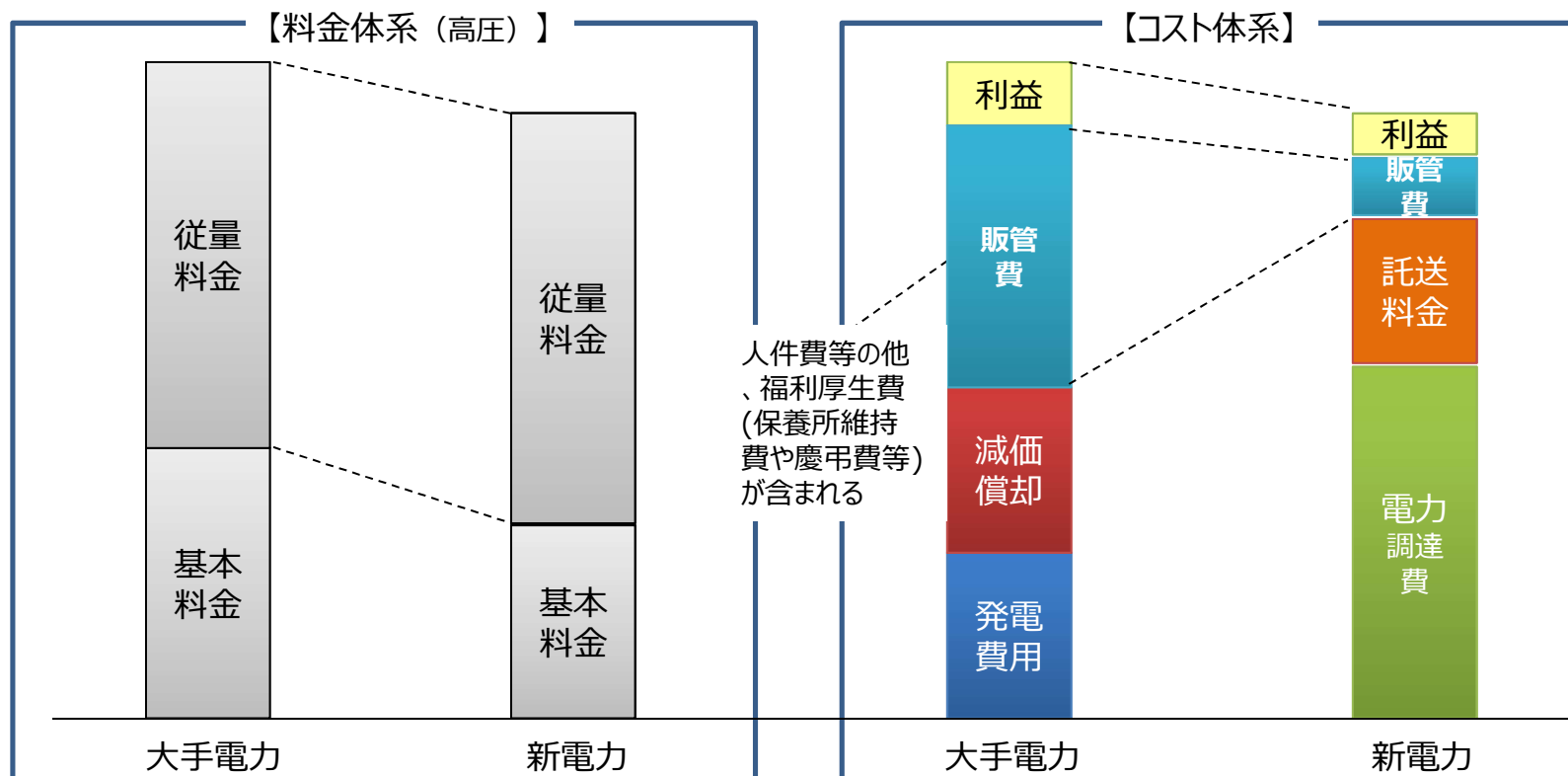
- 相対での卸電力を確保し、一定期間、固定単価での契約を行うことで、卸電力市場への依存度を低下。調達コストの平準化を図り、突発的な市場価格の高騰に対応してリスクヘッジ。



5.大手電力と新電力のコスト構造比較

- 火力主体の大手電力は発電コストが低く、送配電コスト（減価償却費）も一部自社グループで内製化されているが、総括原価方式（※）から販管費が相対的に高い傾向にある。
- 新電力は、主に外部から電力を調達し、送配電網を使用することから、電力調達費と託送料金が相対的に高くなるが、**販管費を抑制し、全体コストを下げられる傾向にある。**

（※）総括原価方式：すべての費用を「総括原価」としてコストに反映させ、その上に一定の報酬を上乗せした金額が、電気の販売収入に等しくなるように料金を算定するプロセス



6. (仮称) 鹿追エネルギー株式会社のミッションなど

■ ミッション

- ①再エネ利用による地域CO2削減 (旧電力会社_CO2排出係数: 0.531[kg-co2/kwh])
- ②域外流出しているエネルギーコストを留め、収益化及び地域還元
- ③脱炭素に資する産品やサービス等への環境価値付与 (経済・産業の活性化)
- ④世界情勢等に左右されにくい電力調達 (自主電源、相対電源の確保を進める)
- ⑤環境教育の推進

クリーンエネルギーをお届けする
「地域エネルギー会社」が
鹿追町に誕生します

名付け親に
なりませんか?

新会社名 募集します

近年、地球温暖化が要因とみられる自然災害が頻発し、人類に大きな影響を及ぼしています。
地球温暖化の原因である温室効果ガスは私たちの日常生活などにより排出され続けており、特に二酸化炭素は温室効果ガスの中で最も多い割合を含んでいます。これらの現状を受けて、世界中の各国で温暖化を抑える動きが活発化し、日本でも2050年までにカーボンニュートラルを目指すことが宣言されました。

鹿追町においても、2021年にできるだけ二酸化炭素を排出しない取り組みを進めることを宣言し、まちづくりを進めてまいりました。
これらの一環で、今後の町内の脱炭素化をさらに加速させるため、兼ねてから協議を進めていた「株式会社エネウィル」社と「地域エネルギー会社」を設立することとなりました。

「これから一緒に歩んでいく新しい会社に鹿追町の未来や環境を守り続けてほしい」と。
そんな思いが込められた会社名を、町民の皆さまに考えていただければ幸いです。

電力供給の開始予定
民間事業者さま…令和7年5月以降
町民の皆さま…令和10年以降

たくさんの応募
お待ちしております!

最優秀賞と
優秀賞には
商品券を進呈
いたします

応募締切
令和6年
11月22日(金)

問い合わせ 鹿追町役場 企画課 企画係 [CT:エネルギー担当]
TEL/0156-66-4032 FAX/0156-66-1020 Mail/kikaku@town.shikaoi.lg.jp

会社名を考えよう

- 「地球や環境にやさしいエネルギー会社」で、「鹿追町」にふさわしい名前を考えてください。
- 漢字、ひらがな、カタカナ、ローマ字、英語をお使いいただけます。組み合わせも可能です。
- (例) 鹿追エネルギー株式会社

応募しよう

① 下の応募用紙から
下の応募用紙に必要事項をご記入の上、役場企画課または応募支所に備え付けの応募箱へ投函してください。

② QRコードから
右のQRコードからご応募ください。

③ FAXから
下の応募用紙に必要事項をご記入の上、FAXでお送りください。
[FAX 番号] 66-1020

結果発表

最優秀賞 [1名] … 鹿追町商工共栄会商品券 10000円
優秀賞 [2名] … 鹿追町商工共栄会商品券 各5000円

- 審査は、「新会社名」と「その名前をつけた理由」で行います。
- 受賞された方には通知をもって発表いたします。また、12月中に表彰式を行う予定です。
- 12月中に役場ホームページ等で結果を公開します。

応募条件

- お一人1点まで
- 下記のいずれかに該当する方の応募に限ります
(1) 鹿追町内にお住まいの方 (住民票のある方)
(2) 鹿追町内の学校に在学している方

募集期間
令和6年11月22日(金) 17:00まで

注意事項

- ・応募方法が守られていない場合、応募は無効となる場合があります。
- ・採用した作品に関する著作権、その他一切の権利はエネルギー会社に帰属するものとします。また、応募者は採用作品に対し著作権人格権に基づく権利行使は行わないこととします。
- ・募集に伴う個人情報については、本事業以外の目的では使用いたしません。また、受賞者の氏名は町広報誌、町ホームページなどで公開するとともに、報道機関を含めた関係者に提供します。

※FAXでの応募の場合は、切り取らずにこのままお送りください

新エネルギー会社 名前募集

よりごめ
新会社の名前

名前を理由

よりごめ
お名前

電話番号

ご住所

学校名 (学生のめ)

※お一人1点まで
※記入漏れがないようお願いします

令和5年度実績_環境省重点対策加速化事業

「全町民・全事業者を対象とした電気と熱の最大活用による面的な脱炭素を推進」

補助金メニュー

太陽光発電

家庭用 70,000円 / kW

事業用 50,000円 / kW

FIT・FIPによる売電を行う場合は対象になりません

定置式蓄電池

※1 家庭用 補助率 1/3
上限51,000円/kWh

※2 事業用 補助率 1/3
上限63,000円/kWh
上限315万円

太陽熱システム

家庭用 補助率 2/3

事業用 対象外

エネルギーマネジメントシステム

家庭用 補助率 2/3

事業用 補助率 2/3

高効率給湯器

エコキュート・エコジョーズ・エコフィールなど

家庭用 補助率 1/2

事業用 補助率 1/2

従来型からの買い換えのみ対象です
例:電気温水器→エコキュートは対象
エコキュート→エコキュートは対象外

既存住宅断熱改修

家庭用 補助率 1/3
上限120万円
高性能建材(ガラス/窓断熱材/
玄関ドア)

事業用 対象外

実績

家庭：
太陽光発電セット：25件
高効率給湯器：24件

事業者：
太陽光発電セット：8件
高効率給湯器：1件

利子・保証料補給：9件
(上限2.2% 10年間分)

CO2排出削減効果
：286t/年(うち、R6繰越分153t)

予算執行率：97% (7月から交付の為)
(約6,600万の予算のうち、
6,400万円交付決定)

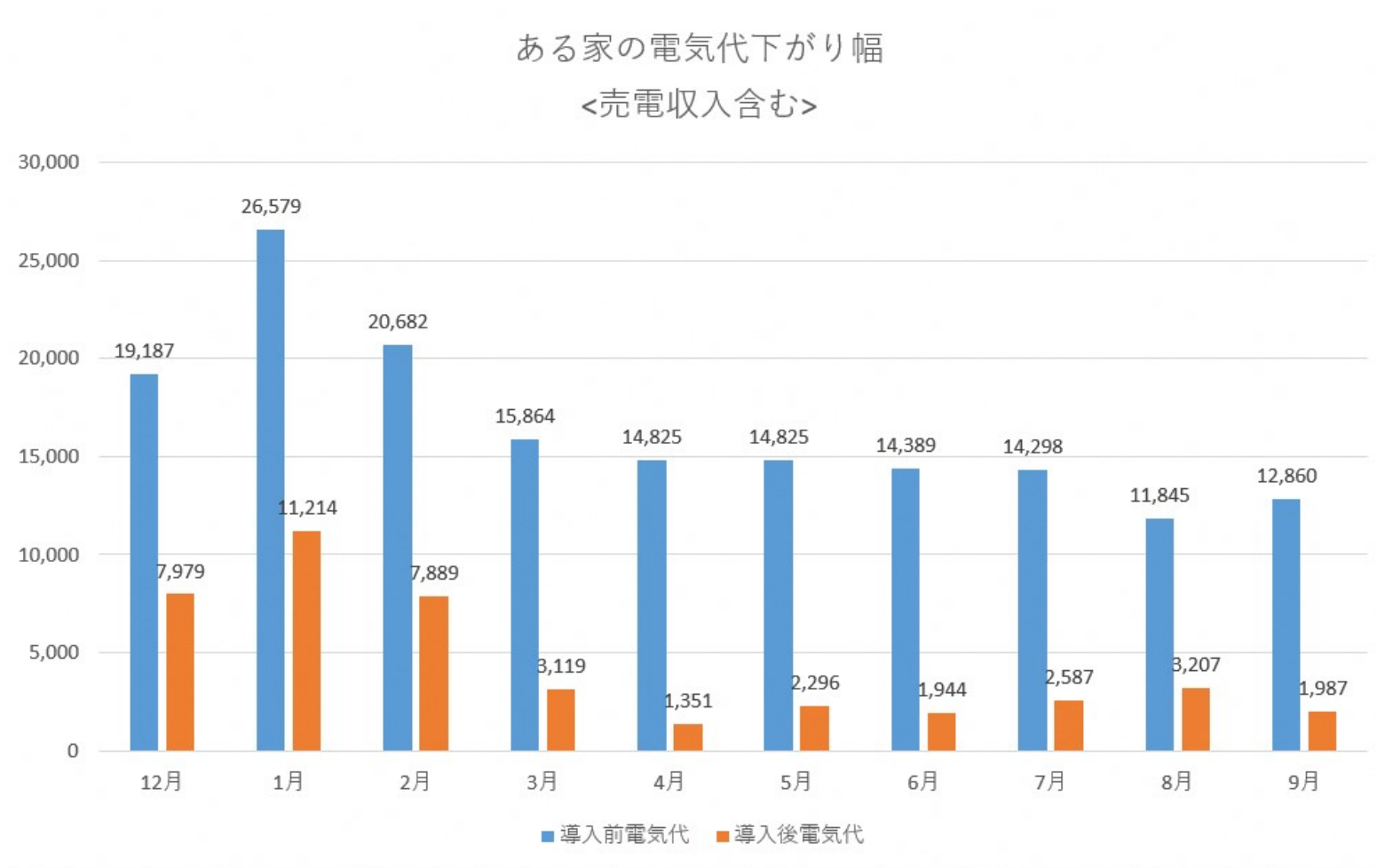


脱炭素化と併せて「面的な停電対策」を目的とした
「太陽光発電」+「蓄電池」+「EMS」をセット条件としたこ
とが、「国土強靱化内容充実ガイドライン」における先進事例に選定

令和6年度約5,400万円
全額執行



昨年、重点対策加速化事業補助金を活用して、 太陽光発電+蓄電池+エネルギーマネジメントシステム を導入した、ある家の実績。



※2.25kwの太陽光発電システム、6.5kwhの蓄電池を設置。
(太陽光パネルは元々あったカーポートの上に。蓄電池はクローゼットの奥)

令和5年度実績_住まいのゼロカーボン化推進事業(北海道補助事業(1/2))

ZERO CARBON

鹿追町住まいの ゼロカーボン化 推進事業補助金

11/1(水)より
申請受付開始!

鹿追町では「鹿追型ゼロカーボンシティ」を実現するため、既存住宅の省エネ化や北方型住宅 ZERO 基準の新築に対して、新たな補助事業を創設しました。エアコンの導入など、大変使いやすい補助事業になっております。奮ってご活用ください!

交付対象者 町民(戸建て住宅居住者)
※賃貸住宅は対象外(公共含む)
※実績報告書提出時に住民票が鹿追町にあること

1 住宅の改修などに関する補助メニュー *町内事業者での工事限定

高性能エアコン
暖房・空気清浄
機能等付き

高効率給湯器
エコフィール(付着)
エコキュート(付着)
など

LED
【工事必須】

節水型トイレ

建物全体の断熱改修
躯体の省エネ改修

開口部の
省エネ改修

高断熱浴槽

節湯水栓

2 新築に関する補助メニュー

詳細は裏ページ
をご覧ください

実 績		
エアコン	：	20件
高効率給湯器	：	5件
節湯水栓	：	2件
LED工事	：	3件
節水型トイレ	：	4件
高断熱浴槽	：	2件
開口部の省エネ改修	：	1件
		CO2排出削減 効果： 3.2t/年



「2, 186万円
(町内購入費1,666万円+補助金520万円)」町内経
済の活性化につながりました。【補助金は商品券】

令和6年度_15,000千円を予算化
(当初10,000千円+6月補正5,000千円)
105件を交付決定。



POINT

町認定
町内事業者
一覧
2023.10.20 時点
【随時更新】

町への手続き(補助金の申請など)は
工事を行う下記の町内事業者が代行します

有限会社 菊池組 ☎66・3050
窪田建設工業株式会社 ☎66・2316
有限会社 健勝重建 ☎66・3508
有限会社 佐々木工務店 ☎66・2232
有限会社 志賀設備 ☎66・3977
鹿追町農業協同組合 ☎66・2250
(有)菅原電気 ☎66・2255
(株)タカノ ☎66・2342
有限会社谷電気商会 ☎66・2116
(有)デンキショップ デンキのタニ ☎66・3477
マーケクト株式会社 ☎66・4555
未来Create ☎66・3315
(株)もりずみ ☎66・2018

**施工業者を
町内業者に限定**

令和4,5年度実績_省エネ家電買換え導入促進事業(町単独事業)



実 績

令和4年度：51件（町内購入：37件）
令和5年度：56件（〃：36件）

CO2排出削減効果：22.8t/年
（4年度 10.6t）
（5年度 12.2t）

「1,871万円
（町内購入費1,584万円+補助金287万円）」
町内経済の活性化につながりました。

【補助金は商品券】

**町内店舗で買換えた場合は、
「倍額（最大40,000円）」交付**

町内利用率68%

令和4,5年度実績_脱炭素自動車導入普及促進事業(町単独事業)

鹿追型ゼロカーボンシティ実現プロジェクト

ZERO CARBON HOKKAIDO SHIKAOI

鹿追町脱炭素自動車導入普及促進補助金

補助金を利用して
環境にやさしい車に乗り換えよう!

FCV
水素燃料電池自動車

新 車：最大 **100** 万円
* CEV 補助金の 1/2 以内

中古車：最大 **50** 万円
* 車両本体価格(税別)の 20% 以内

EV
電気自動車

新 車：最大 **100** 万円
* CEV 補助金の 1/2 以内

中古車：対象外

PHV
プラグイン
ハイブリッド自動車

新 車：最大 **100** 万円
* CEV 補助金の 1/2 以内

中古車：対象外

YATTA!

詳細は裏面をご覧ください

実 績

令和4年度：3件（町内購入1件）

・ **水素自動車 2件**

・ PHEV自動車 1件

令和5年度：4件（町内購入1件）

・ **水素自動車 2件**

・ PHEV自動車 2件

CO2排出削減効果：14.1t/年
(4年度 5.5t)
(5年度 8.6t)

「1, 3 2 2 万円
(町内購入費1,077万円+補助金245万円)」
町内経済の活性化につながりました。

【補助金は商品券】

水素自動車町内購入率50%



SHIKAOI

・ご要望頂ければ、脱炭素先行地域や重点対策加速化事業の提案書の元データや環境省のヒヤリング対応議事録など共有可能です。

また、町民向け補助金の要綱や様式、行動変容に係わる効果想定用のエクセルデータ、予算要求書など、何でも共有できますので、どうぞお気軽にご連絡ください。

TEL 0156-66-4032

メール kikaku@town.shikaoi.lg.jp



【次ページ以降は資料編になります。】

めぐる農業の確立をめざす旅
鹿追町環境保全センター

酪農の盛んな鹿追では乳牛のふん尿を適正に処理するだけでなく、生ゴミや下水汚泥も有効活用し、観光客や環境にも優しい「バイオガスプラントを中心とした地域循環型のまちづくり」に取り組んでいます。

バイオガス プラントを 中心としたまちづくり

■受賞実績

- ・3R推進功労者表等表彰 内閣総理大臣賞受賞
- ・土木学会環境賞

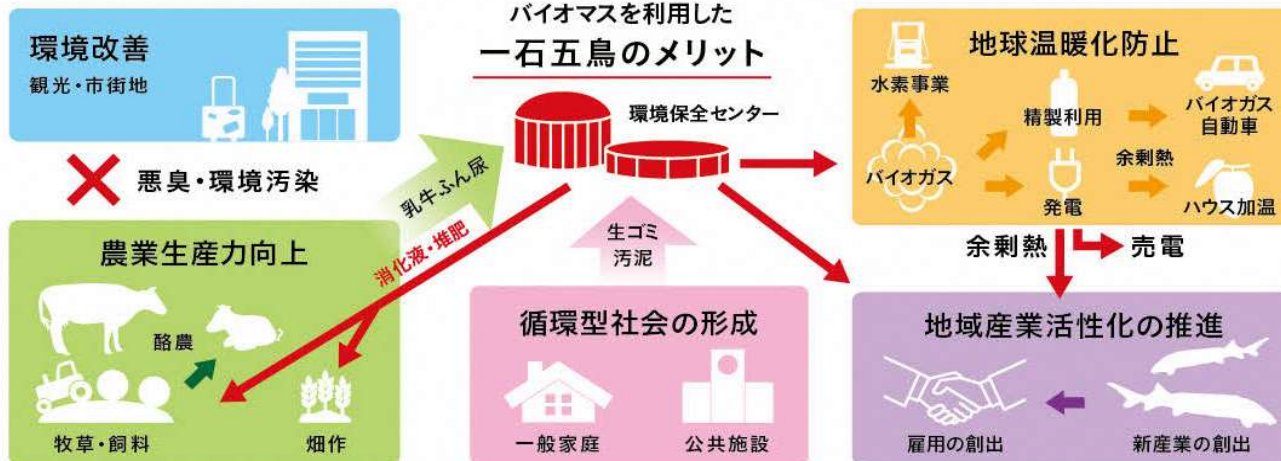


鹿追町 環境保全 センターとは？

基幹産業である農業と観光の共存共栄を目指し、家畜排せつ物や生ゴミ、下水汚泥の適切な処理、バイオマスの有効活用を行う施設。バイオガスプラント・堆肥化プラント・コンポスト化プラントの3施設を核として、地域資源循環型社会を推進しています。



鹿追町はバイオマス※¹で町と人・環境にやさしい 地域循環型のまちづくりをめざしています



めぐる農業
生まれるエコエネルギー

バイオガス プラントの活用



バイオマスを有効活用した安全な農産物の生産と環境負荷の少ない循環型農業のこと。

バイオマス資源の活用先



町内個別畜産農家



チョウザメ飼育施設



マンゴー栽培



水耕栽培(瓜幕)



育での保温

バイオガスの精製圧縮

鹿追町環境保全センター



2 瓜幕バイオガスプラント

鹿追町環境保全センターの後にできた瓜幕バイオガスプラントは原料となる家畜排せつ物等の処理能力を大幅にアップし、未来へ向けたさらなるエコエネルギーづくりに邁進しています。



“国内初”家畜ふん尿を活用した水素事業

2015年から環境省実証事業が本町で開始され、FCEVやFCフォークリフトの運用等の水素供給により、**水素を安定して「つくる・はこぶ・つかう」ことを証明**。実証の成功を踏まえ、**2022年より町と民間企業※₁が連携し水素サプライ事業を商用化**

※₁ 株式会社しかおい水素ファーム（出資者：エア・ウォーター北海道株式会社及び鹿島建設株式会社）

現時点、町内で**【22台】**導入
（鹿追町10台・民間事業者8台・個人4台）

水素燃料電池車のみ
「中古車」を対象とした町独自補助(2022年10月～)

家畜ふん尿由来水素を活用した「クルマ社会」での面的な脱炭素化



道内唯一の定置式水素ステーション

■受賞実績

- ・自治体水素アワード
- ・第13回EST交通環境大賞 大賞

鹿追町脱炭素自動車
導入普及促進補助金

補助金を利用して
環境にやさしい車に乗り換えよう！

FCEV
水素燃料電池自動車
新 車：最大 **100** 万円
※ CEV 補助金の 1/2 以内
中古車：最大 **50** 万円
※ 車両本体価格（税別）の 20% 以内

EV
電気自動車
新 車：最大 **100** 万円
※ CEV 補助金の 1/2 以内
中古車：対象外

PHV
プラグイン
ハイブリッド自動車
新 車：最大 **100** 万円
※ CEV 補助金の 1/2 以内
中古車：対象外

YATTA!

詳細は裏面をご覧ください

しかおい自営線ネットワーク（自営線マイクログリッド）

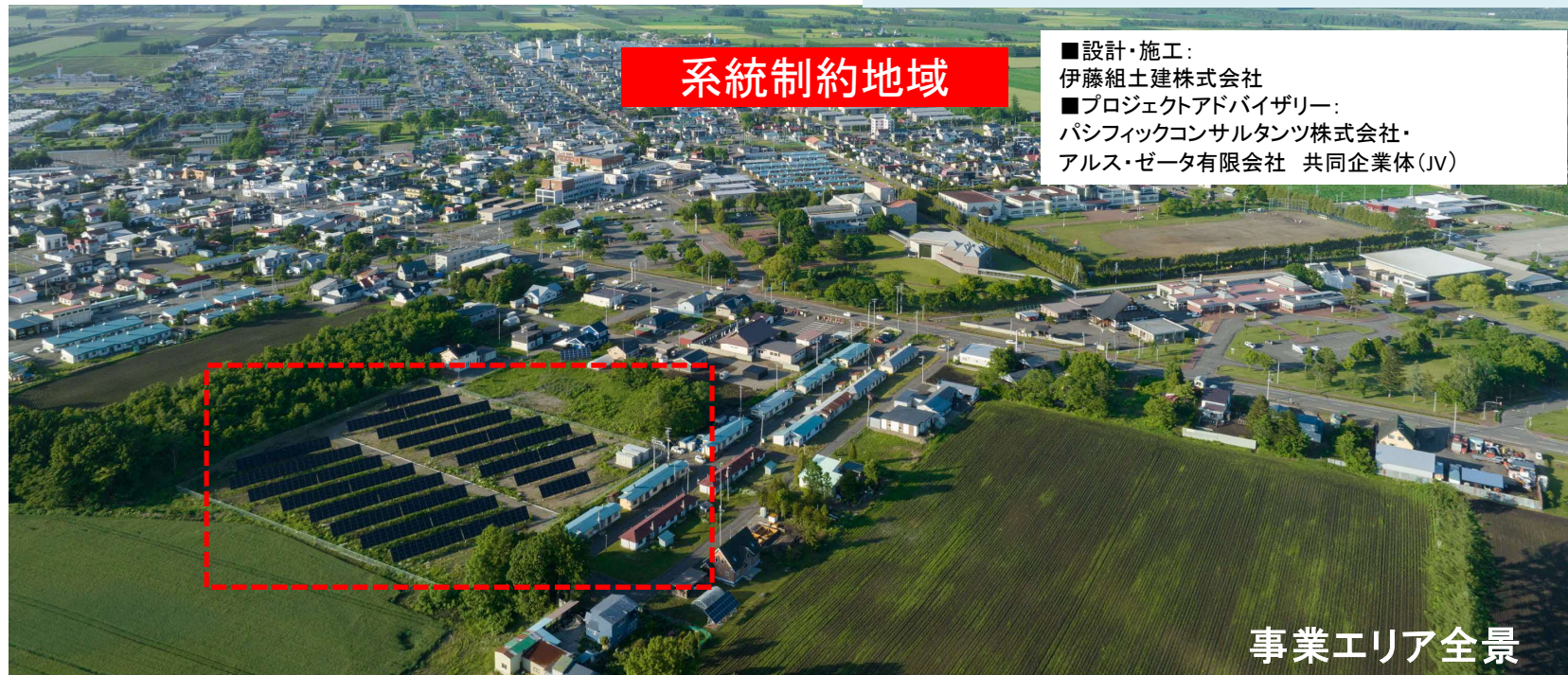
再エネの最大導入、最大活用を目的とした熱と電気のネットワーク

背景

- 「環境のまちしかおい」として、エネルギーの地産地消による地球温暖化対策を進めたい。
- 避難所指定されている公共施設に災害時でも電気を供給し、業務が継続できるようにしたい。
- FIT売電期間の終了するバイオガスプラントのエネルギーの受け皿を構築したい。
- 長年活用が出来なかった、遊休地(旧墓地)の有効活用を図りたい。

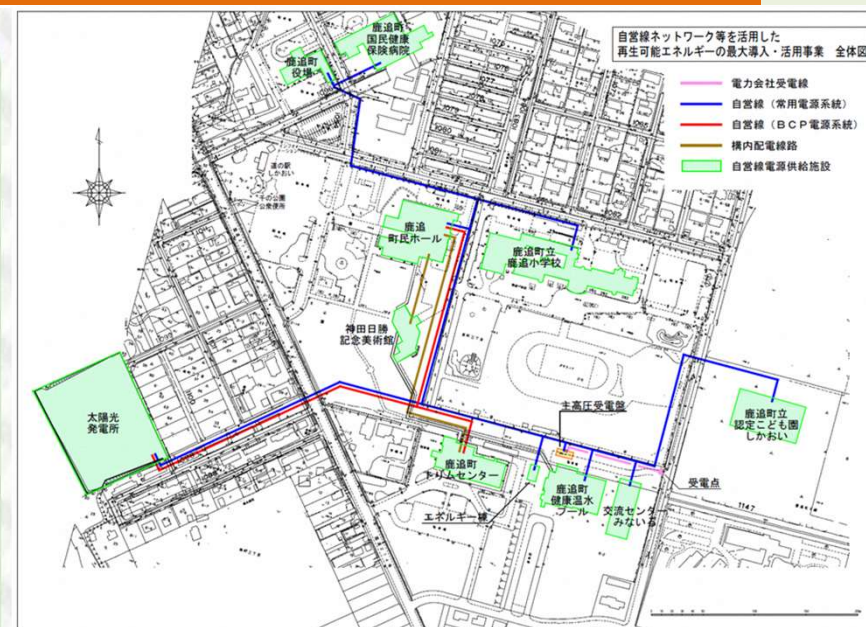
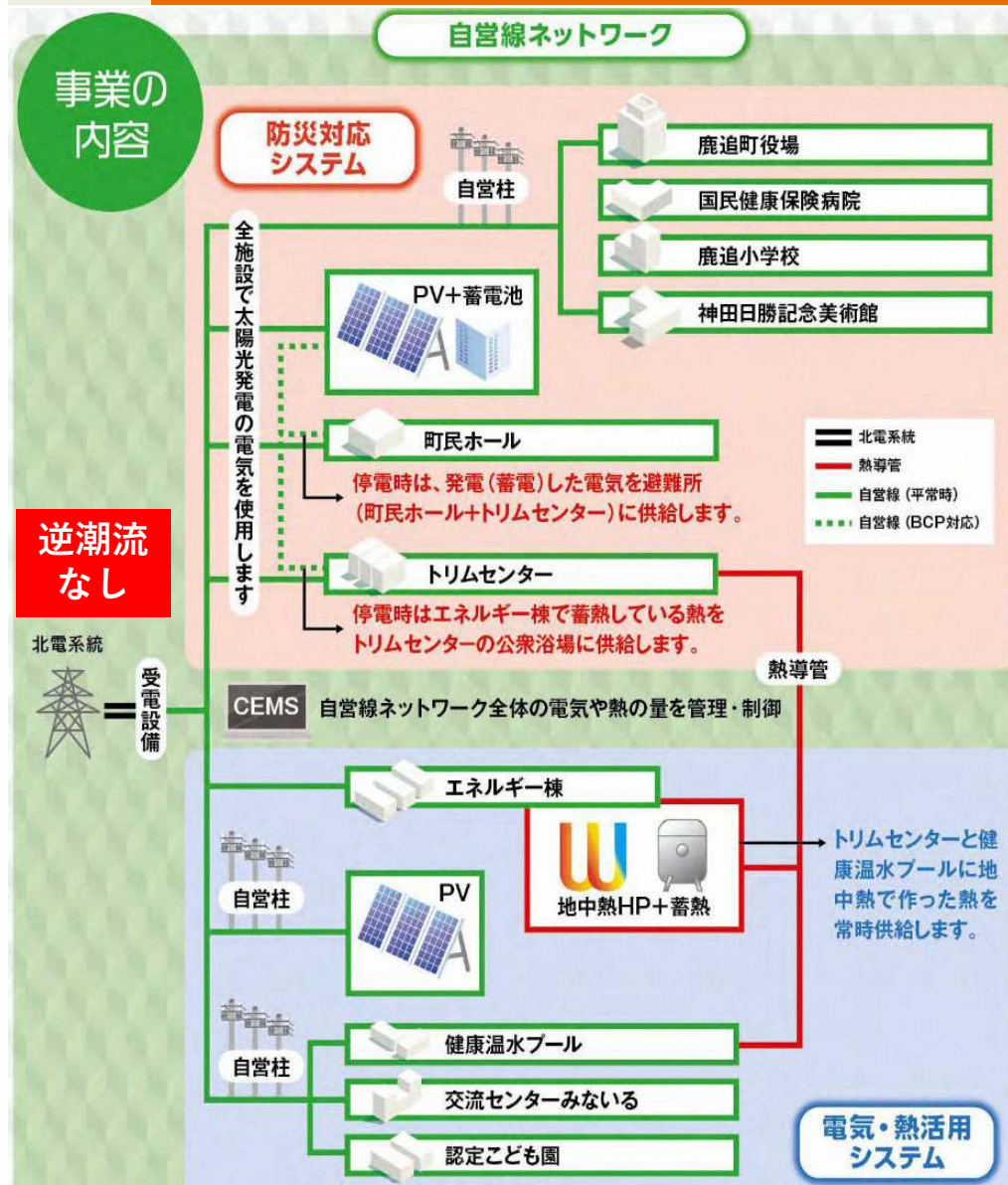
目的

町上位計画に基づくCO2排出量削減と行政運営に係るBCP機能向上を目的に、公共施設群が集中するエリアを対象として、電気・熱に係る自立・分散型エネルギーシステムを導入すると共に、一括受電により関係させ、再エネの最大活用を推進する。



- ✓ 太陽光発電設備（440kW）の設置による町内の未利用遊休地の有効活用
- ✓ 独自の配電線（自営線）の設置による公共施設群（9施設）の電力供給ネットワークを構築

個別施設では難しい中規模太陽光発電の需要を創出（再エネ導入の最大化）し、
系統制約のある地域における再生可能エネルギーの導入の道筋をつけられた



■受賞実績

令和5年度 2023年度ソーラーウィーク大賞 特別賞
 〃 第13回EST交通環境大賞 環境大臣賞
 令和4年度 新エネ大賞 財団会長賞
 令和3年度 北国の省エネ・新エネ大賞 大賞

本事業の採算性

- ✓ 事業としての成立性（採算面）は、総事業費763,519千円に対し、環境省補助金及び過疎債を除いた持ち出し額113,508千円に対して、年間のランニングコスト削減総額10,486千円により、約10.8年で投資回収できる見込み。

【収 入】

項 目	想定ランニング費（円／年）
太陽光発電による購入電力削減効果※1	14,723,885
一括受電による電力購入基本料金削減効果※2	6,933,960
A重油購入削減効果※3	4,693,593
合 計	26,351,438

【収 出】

維持管理費用※4	6,767,514
電気ヒートポンプの電力消費分※5	6,997,879
電気主任技術者の選任分（追加費用）※6	2,099,898
合 計	15,865,291

$$\text{【収 入】} - \text{【支 出】} = 10,486,147\text{円}$$

※1 電力購入削減効果：発電による電力購入削減効果＝令和4年度発電量539,007kWh×令和4年度実績単価

※2 一括受電による電力購入基本料金削減効果＝事業開始前契約電力759kW－契約容量450kW×基本料金単価1,870円/kW×12か月

※3 A重油購入削減効果：令和4年度削減実績 47,600L × 令和4年度実績単価

※4 維持管理費用：施工会社提案資料（概算維持管理費見積書）＋一部実績値より14年分の費用を1年分に按分（法定点検、保守、耐用年数に基づく交換・更新費用など）

※5 電気ヒートポンプの電力消費分：令和4年度消費量256,176kWh×令和4年度実績単価

※6 電気主任技術者の選任分（追加費用）：電気主任技術者雇用人件費3,855,294円-事業開始前外部委託費1,755,396円

① CO₂排出量の削減 環境性

今回の再エネ設備の導入で
CO₂排出量を363トン※削減できます。



※年間の削減効果推定値(※参考(戸建住宅)の約120軒分の削減効果)

② 災害対応能力の向上 防災性

災害で停電した場合でも
電気を利用できる施設が増えました。

従来



鹿追町役場※



国民健康保険病院※

+

本事業



町民ホール



トリムセンター

※既設の非常用発電機で電気を供給

④ 他地域展開のモデル 波及性

鹿追町での先進的な取り組みが、道内だけでなく、東北や北陸地方といった寒冷地の自治体のモデルとなります。



寒冷地自治体の
モデルに



脱炭素先行地域実現Project

多様なエネルギーの循環とレジリエンス強化、
環境価値の向上による
地方創生モデル「MIRAI COUNTRY」の提唱

■瓜幕エリア;

Zero Carbon教育・交流拠点の創出

～自然体験×脱炭素教育、移住・定住・関係人口創出～

○新自然体験留学センター『ZEB』

○エリアにある全コミュニティ施設（8施設）のRE100

<太陽光×蓄電池×自営線×太陽熱×水素燃料電池×RE100電力>

■役場周辺エリア;

ZEC（ゼロ・エネルギー・コミュニティ）の確立

～マイクログリッドを最大化する「ZEC」の提唱と確立～

○自営線ネットワーク内施設の“ZEC”化（9施設）

<太陽光×蓄電池×CEMS×Nearly・ReadyZEB改修×RE100電力>

○公用車の脱炭素化

<EV（1台導入済（太陽光供給））×PHEV（2台導入済）×FCEV（10台導入済）×FCバス（協議中）>

■然別湖エリア;

Zero Carbon Park化

～環境価値の向上による観光復興×自然保護・活用～

○既存ホテルの省Co2

<太陽光×温泉熱×断熱改修×バイオ電力>

○休業ホテルのZEB再建

<太陽光×温泉熱×断熱改修×バイオ電力>

○キャンプサイトでのFCEV活用

□エネルギー供給エリア;

ポテンシャルを踏まえた、
再エネ最大導入

<3基目バイオガスプラントの整備>

地域新電力会社にて、
バイオガスプラント（1～3）で発電した電力
を**鹿追町内の全需要家に供給を
目指す。**（前段として、全公共施設に
RE100電力を供給）



とかち鹿追ジオパーク

SHIKAOI“Zero Carbon+”Project

“ライフスタイルの変容”に焦点を当てた新たなProject.

<脱炭素 × 健康増進 × 経費削減>

「Town Bike Project」



「歩く、こぐProject」



歩いて。こいで。

【12tのCO2排出削減を実現】

町民と共に学び、考え、行動する機会を創出



「ジオパーク」「北海道環境財団」と連携した
ゼロカーボンセミナー
Panasonic連携事業
「親子で省エネ講座・
エネルギーの“創・蓄・省”とものづくり教室」
その他、行政区等に出前講座の実施中

全世帯に省エネハンドブックを配布 ＜北海道経済産業局様との連携＞

町民の皆さま

鹿追町長 喜井 知己

「実践！ おうちで省エネパンフレット」の配布について

年の瀬も押し迫り、何かと気ぜわしい頃となりましたが、みなさまいかがお過ごしでしょうか。

この度、経済産業省北海道経済産業局のご協力により、省エネを実践するための具体的な方法や節約効果をまとめた「実践！ おうちで省エネパンフレット」を町民の皆さまにお配りさせていただくこととなりました。

本町は令和3年3月に「バイオガスパラントを核とした鹿追型ゼロカーボンシティ」を宣言し、同4年4月には「第1回脱炭素先行地域」に選定され、積極的に脱炭素施策を進めているところです。

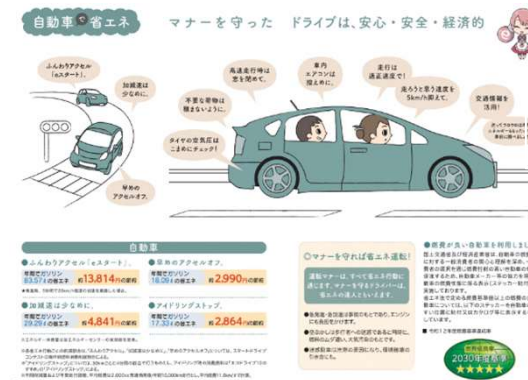
「省エネ」は脱炭素につながるのはもちろんですが、原油価格・物価高騰対策にもつながる「お財布に優しい」取り組みです。パンフレットを参考に、できることから実践していただき、省エネを生活の一部に取り入れてみてはいかがでしょうか。

最後になりましたが、皆さまのさらなるご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

記

配布物：実践！ おうちで省エネパンフレット 1冊

※ごみ分別ハンドブックと同様に、更新されるまで「保存・活用」いただければ幸いです。



2,200世帯すべてに

省エネ行動を具
体的に促進!!

特長

地域特性を生かした多様なエネルギー,レジリエンス強化



地域特性	資源	電気利用	熱利用 (北海道課題)	車利用 (北海道課題)
「農業王国十勝」 酪農が盛ん	家畜糞尿 生ごみ・ 下水道汚泥	バイオガス発電 コジェネ		バイオガス（CNG）自動車（R4 年度導入済）
		水素燃料電池		水素自動車・水素バス
			プロパンガス (実証事業)	
「十勝晴れ」 雪が少なく、 年間通して気 温が低い	太陽光	太陽光 発電	太陽熱 集熱パネル	電気自動車 (R4年度導入済) ※自営線NW余剰電力活用※
				プラグインハイブリッド自動車 (R4・5年度導入済) ※自営線NW余剰電力活用※
冬季の厳しい 寒さ	地中熱 (安定熱源)	—	地中熱ヒートポン プ（こども園+ 自営線NW)	—
温泉地	源泉	—	温泉熱 ヒートポンプ	—
降雪地域	雪	—	熱交換による冷熱活 用（マンゴー栽培）	—

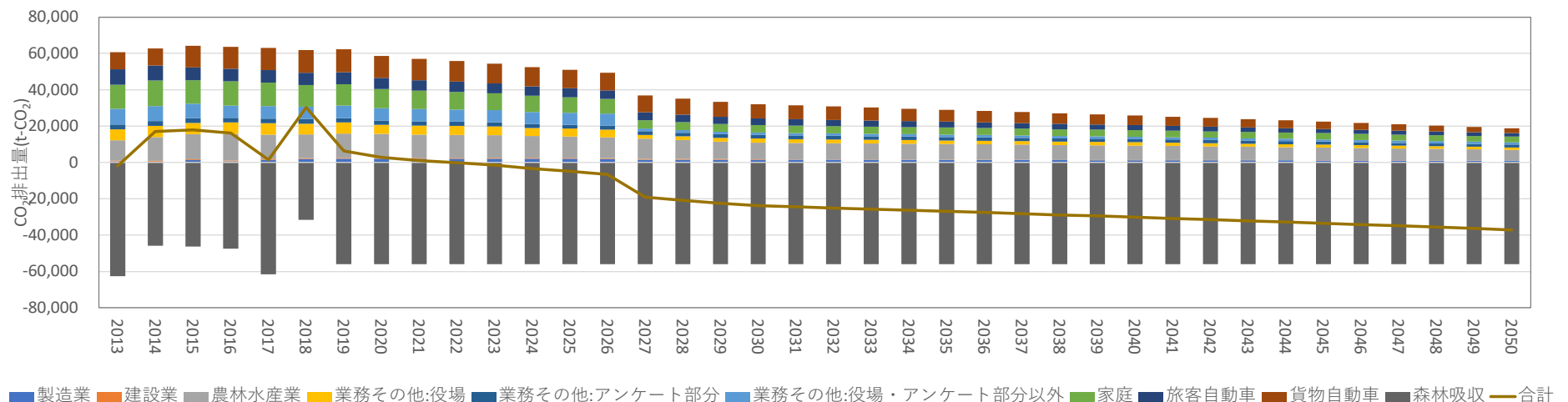
鹿追町は、カーボンニュートラルの先、 [カーボンマイナス] を追求する。



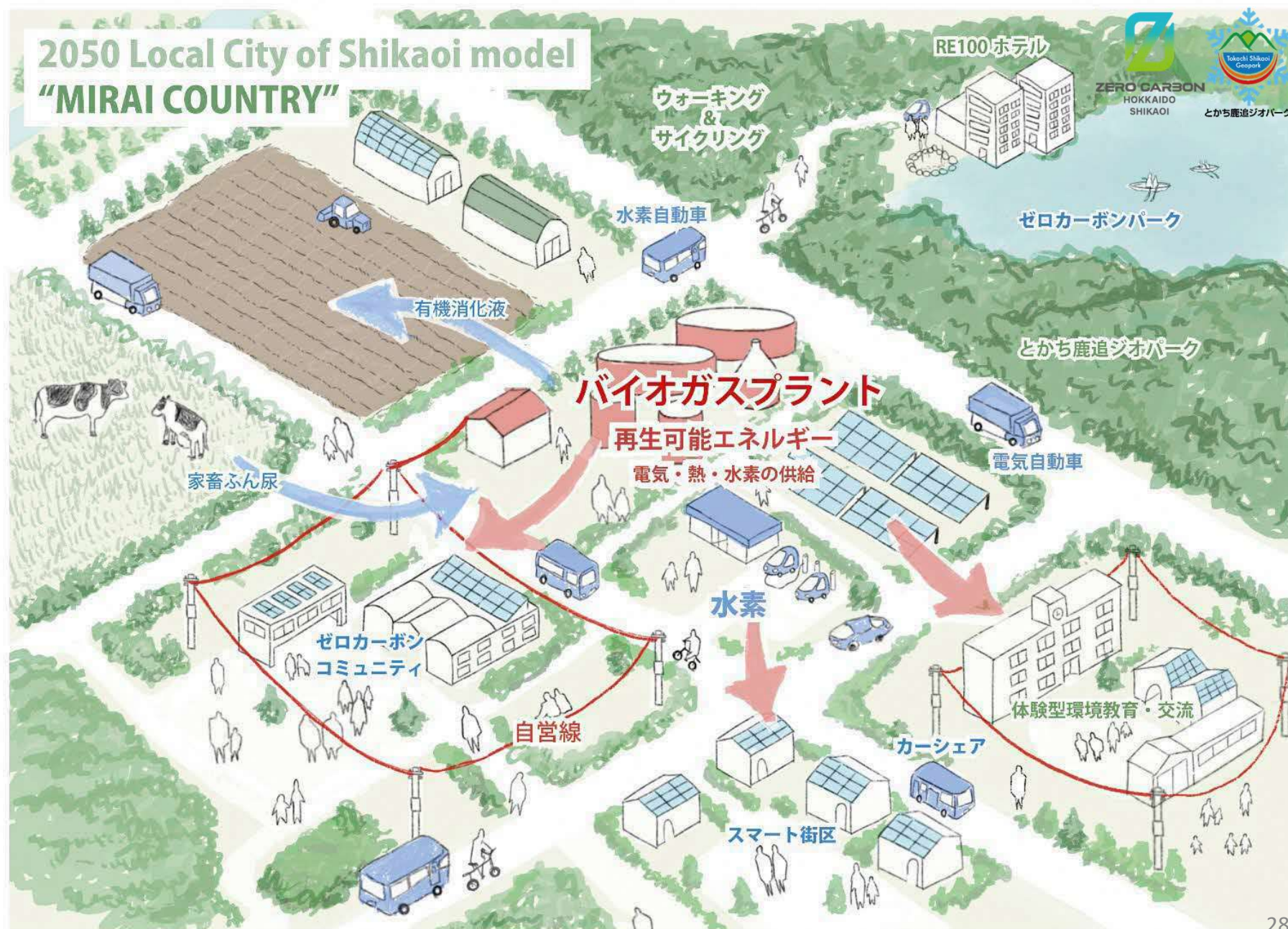
表1 鹿追町のCO2排出目標

										計	森林吸収	計
	産業部門			業務部門			家庭部門	運輸部門				
	製造業	建設業	農林水産業	役場	事業者アンケート部分	役場・事業者アンケート部分以外		旅客自動車	貨物自動車			
2019年	2,020	446	13,391	6,120	2,458	6,848	11,754	6,657	12,545	62,239	-55,927	6,312
2030年	1,500	307	9,153	2,208	2,025	1,346	4,084	3,662	7,806	32,092	-55,927	-23,835
	-26%	-31%	-32%	-64%	-18%	-80%	-65%	-45%	-38%	-48%	0%	-138%
2050年	861	67	5,968	1,369	1,503	1,264	3,135	1,899	2,782	18,848	-55,927	-37,079
	-57%	-85%	-55%	-78%	-39%	-82%	-73%	-71%	-78%	-70%	0%	-160%

図1 鹿追町のCO2排出量の将来推計



2050年までに目指す鹿追型ゼロカーボンシティの姿【MIRAI COUNTRY】





SHIKAOI

